

# 2026年度プログラム変更 意見募集 検討中案件に関する説明資料

No		PS機能	主な対象業種	項目番号
1	CCA業務等による輸入申告関係DBの削除起算日の変更		通関業	R07-024
2	IDI業務における納税関係で未許可となっている申告の一覧照会機能追加		通関業	R07-019
3	IDI業務/IES業務の改善		通関業	R07-252
4	航空輸入のIDB業務における申告番号の払い出し可能化		通関業	R07-081
5	外交官貨物に係る申告貨物識別と関税減免税コードのワーニング追加		通関業	R07-104
6	IDA業務等のワーニング追加		通関業	R07-162
7	VAN/VAN11業務等のバンニング重量に係るワーニング追加		通関業、保税蔵置場、輸出入者、N V O C C、海貨業	R07-107
8	海上入出港業務における「取消」「削除」等実施時の警告ダイアログ追加		船会社、船舶代理店	R07-244
9	WebNACCSにおける寄港地コード・寄港地名の自動反映		船会社、船舶代理店	R07-249
10	入港港コードと申請官署の不一致注意喚起メッセージ表示		船会社、船舶代理店	R07-030
11	積込港一括変更の新規業務追加		航空会社、通関業、混載業	R07-130
12	CHJ業務、SHS業務で仕分親と仕分子の重量等に係るワーニング追加		通関業、機用品業、保税蔵置場、C Y、N V O C C、海貨業、航空会社、混載業	R07-012
13	輸入許可後のHAWBに対する削除（CHA業務）の削除取消機能の追加		混載業	R07-023
14	スプリット貨物のHPK業務改善		保税蔵置場（航空）	R07-043
15	海上から航空への貨物情報切替における搬出業務のワーニング追加		通関業、保税蔵置場、C Y、N V O C C、海貨業	R07-073
16	損害保険会社における包括保険適用終了年月日の変更可能化		損害保険会社、輸入者、通関業、海貨業	R07-210
17	輸出許可一覧、輸入許可一覧の新規管理資料の追加		通関業	R07-008
18	MSX業務等の添付ファイルを必要とする添付つき連続送信機能の追加	○	通関業	R07-004
19	グリッド幅の拡張	○	船会社、船舶代理店	R07-027
20	ICG情報(全体情報・コンテナ貨物情報)の業務リンク拡充	○	通関業、機用品業、保税蔵置場、船会社、船舶代理店、CY、輸出入者、NVOCC、海貨業	R07-174
21	パッケージソフトの電文送信キャンセル機能の改善	○	全利用者	R07-017
22	パッケージソフトの自動スクロール機能の追加	○	全利用者	R07-010等
23	パッケージソフトの送受信電文一覧の更新機能の追加	○	全利用者	R07-242

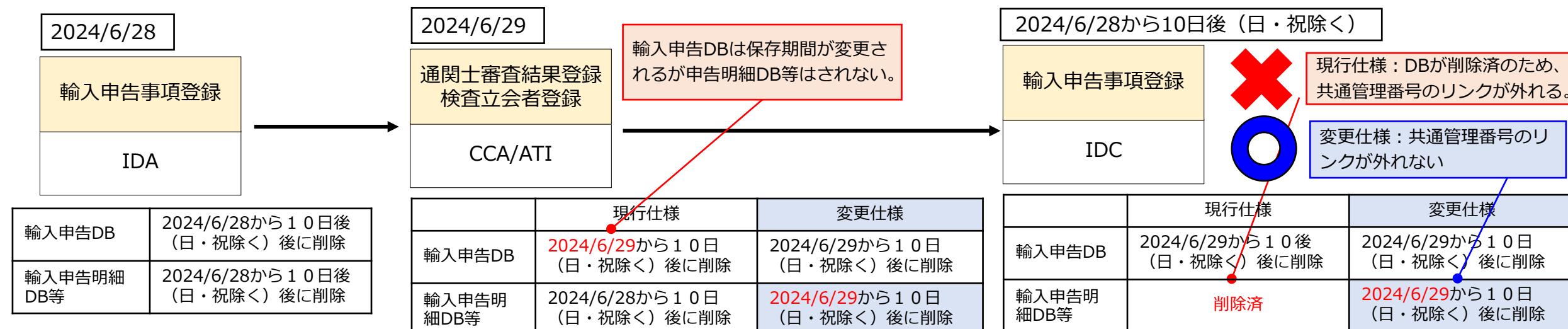
海空区分	主な対象業種	パッケージソフト
共通	通関業	

### ・現行仕様

CCA(通関士審査結果登録)業務を実施した場合、輸入申告DBの削除可能年月日をCCA業務実施日で更新しているが、共通管理番号輸入申告明細DB（以下「輸入申告明細DB」）の削除可能年月日は更新していないため、削除処理での削除タイミングに差異が発生し、申告時に共通管理番号のリンクが外れる場合がある。

### ・変更仕様（案）

CCA業務およびATI(検査立会者登録)業務で実施している輸出入申告DB等の保存期間延長に合わせて、輸入申告明細DB、添付ファイル管理DB、減免戻し税等明細書情報DBも同じように保存期間を延長し、同じ保存期間とする。



海空区分	主な対象業種	パッケージソフト
共通	通関業	

#### ・現行仕様

IDI(輸入申告等一覧照会)業務において、「口座引落とし指示待ち」等の理由で未許可となっている申告情報を一覧で照会する機能がない。

#### ・変更仕様 (案)

照会種別コードを3つ追加し、①担保不足②口座不足、引き落とし指示待ち③直納・MPN即納で未許可となっている申告情報の一覧照会を可能とする。

#### IDI (輸入申告等一覧照会) 業務

照会種別\*

照会対象日

通関業者

通関士

あて先官署

あて先部門

蔵置官署

蔵置部門

輸入者コード

(案)

V : 担保不足

W : 口座残高不足・口座引落とし指示待ち

X : 未納付 (直納・MPN即納)

#### 輸入申告等一覧照会情報

ファイル(F) 表示(V)

照会種別\*



照会対象

あて先官署



あて先

あて先官署 (出力中)



出力画面 (出力情報) に変更なし

... | 1 /200 | ▶ ▶ |

No	申告番号	蔵置場所	大少	種別	区分	部門	手続	通関士	通関	輸入者	代表税番	AWE
▶ 1												
2												
3												
4												

海空区分	主な対象業種	パッケージソフト
共通	通関業	

### ・現行仕様

IDI(輸入申告等一覧照会)業務、IES(輸出申告等一覧照会)業務において、輸出入者コード欄にJATPROコードまたは税関発給コードを入力しても、紐づいて登録されている法人番号の申告を照会できない。

### ・変更仕様 (案)

入力された輸出入者コードまたは法人番号について、輸出入者コードと法人番号が紐づいている場合は、相互に変換して処理を行う。

#### IDI (輸入申告等一覧照会) 業務



(例) JATPROコードを入力  
PXXXXXX

IDI 輸入申告等一覧照会

ファイル(F) 表示(V)

照会種別  
照会対象日  
通関業者  
あて先官署  
あて先部門  
蔵置官署  
検査官署  
輸入者コード

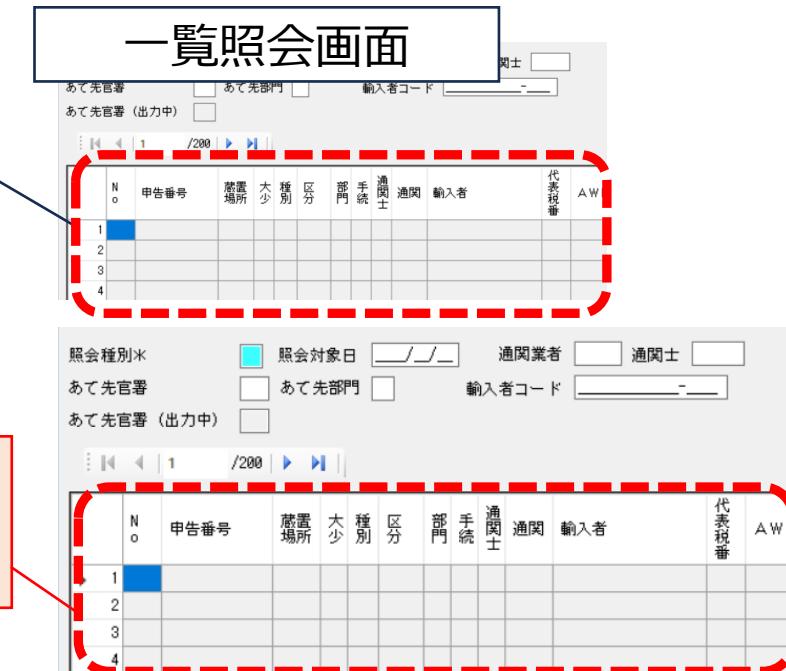
#### 現行仕様

JATPROコードが紐づいて登録されている法人番号の申告を照会できない。



#### 変更仕様 (案)

JATPROコードが紐づいて登録されている法人番号の申告も照会できる。



一覧照会画面

IDI 輸入申告等一覧照会

IES 輸出申告等一覧照会

あて先官署 あて先部門 輸入者コード

照会種別  
照会対象日  
あて先官署  
あて先部門  
あて先官署 (出力中)

照会種別  
照会対象日  
あて先官署  
あて先部門  
あて先官署 (出力中)

申告番号 蔵置場所 大少種別 区分 部門 手続 通関士 通関 輸入者 代表税番

申告番号 蔵置場所 大少種別 区分 部門 手続 通関士 通関 輸入者 代表税番

海空区分	主な対象業種	パッケージソフト
航空	通関業	

### ・現行仕様

IDA(輸入申告事項登録 航空)完了後、入力した蔵置場に紐づくあて先官署ごとの番号体系で申告番号が払い出される。以降、IDB(輸入申告事項呼出し 航空)業務にて当初入力したあて先官署の管轄外の蔵置場へ変更しようとした場合、申告番号の再払い出しができず、エラーが発生するため再度IDA業務を初期登録する必要がある。

### ・変更仕様（案）

IDB業務の呼出しで、あて先官署の異なる蔵置場への変更を可能とする。その際、申告番号を空欄にすることで他の入力済み項目を再利用し、新規IDA業務としてあて先官署に紐づく申告番号を払い出す仕様にする。（海上輸入においては、従来より本仕様が適用されている）

### 現行仕様

### 変更仕様（案）

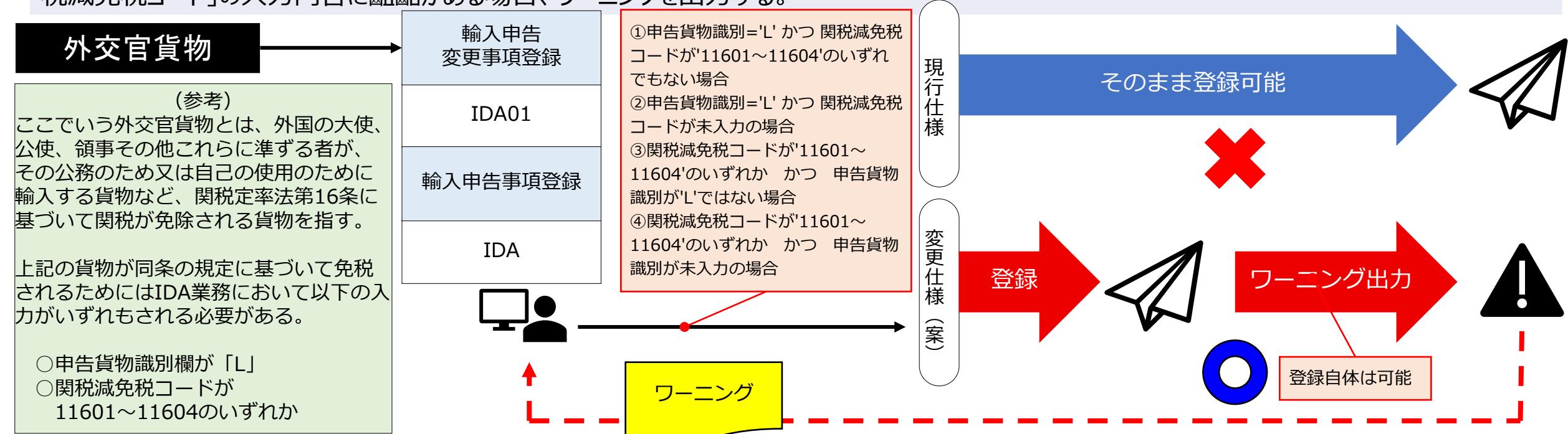
海空区分	主な対象業種	パッケージソフト
共通	通関業	

#### ・現行仕様

定率法第16条（外交官用貨物等の免税）に基づいて関税が免除される貨物について、関税減免税コード入力と貨物識別欄入力の不整合チェックが行われない。

#### ・変更仕様（案）

定率法第16条を使用する申告のIDA(輸入申告事項登録)業務/IDA01(輸入申告変更事項登録)業務に対して、「申告貨物識別」と「関税減免税コード」の入力内容に齟齬がある場合、ワーニングを出力する。



海空区分	主な対象業種	パッケージソフト
共通	通関業	

#### ・現行仕様

IDA(輸入申告事項登録)業務等において、原産地証明書識別コードN(WKON)が誤って入力されても、ワーニングが出ないため気づきにくい。

#### ・変更仕様（案）

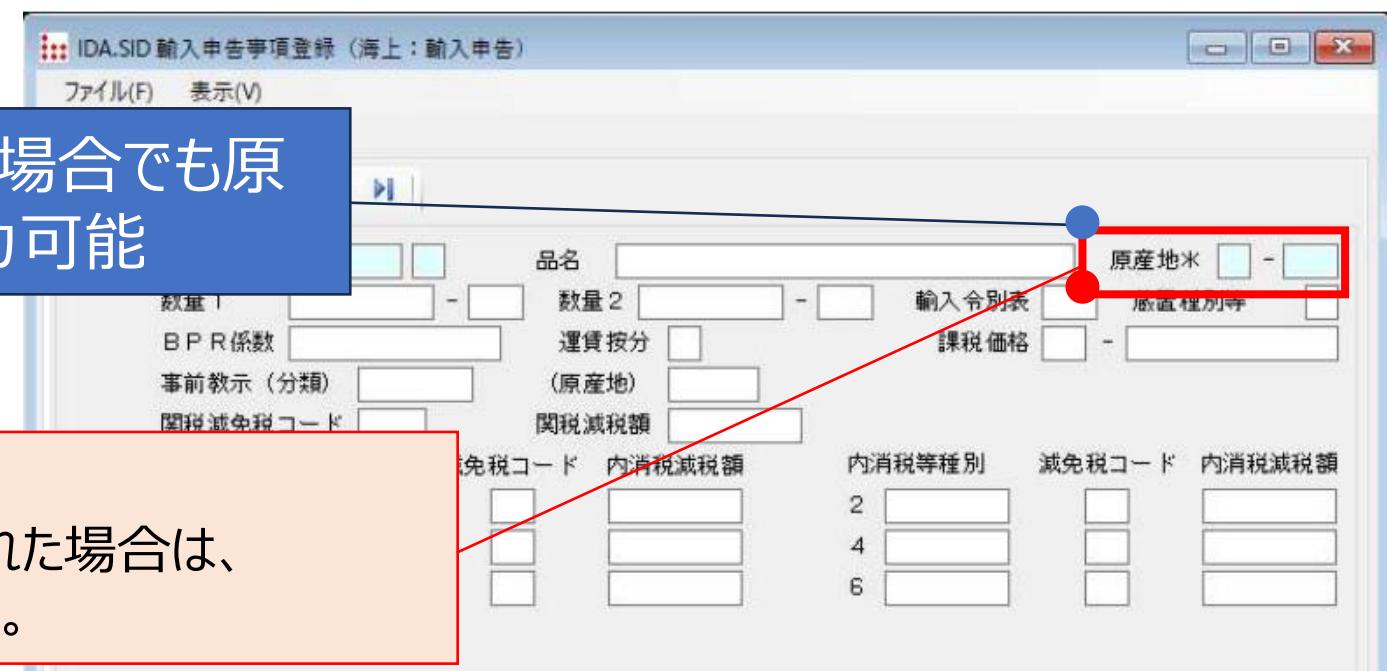
IDA業務等において、原産地証明書識別コードN(WKON)を入力している場合で、原産地コード=ZZ(UNKNOWN)以外が入力された場合は、入力誤りがないか確認を促すワーニングを出力する。

現行仕様

原産地コードがZZ(UNKNOWN)以外の場合でも原産地証明書識別コードN(WKON)が入力可能

変更仕様（案）

原産地証明書識別コードN(WKON)を入力、  
原産地コード=ZZ(UNKNOWN)以外が入力された場合は、  
入力誤りがないか確認を促すワーニングを出力する。



IDA.SID 輸入申告事項登録 (海上: 輸入申告)

ファイル(F) 表示(V)

品名

数量

輸入令別表

原産地

課税価格

基準

B P R 係数

事前教示 (分類)

関税減免税コード

内消税等種別

内消税減税額

内消税等種別

内消税減税額

内消税等種別

内消税減税額

内消税等種別

内消税減税額

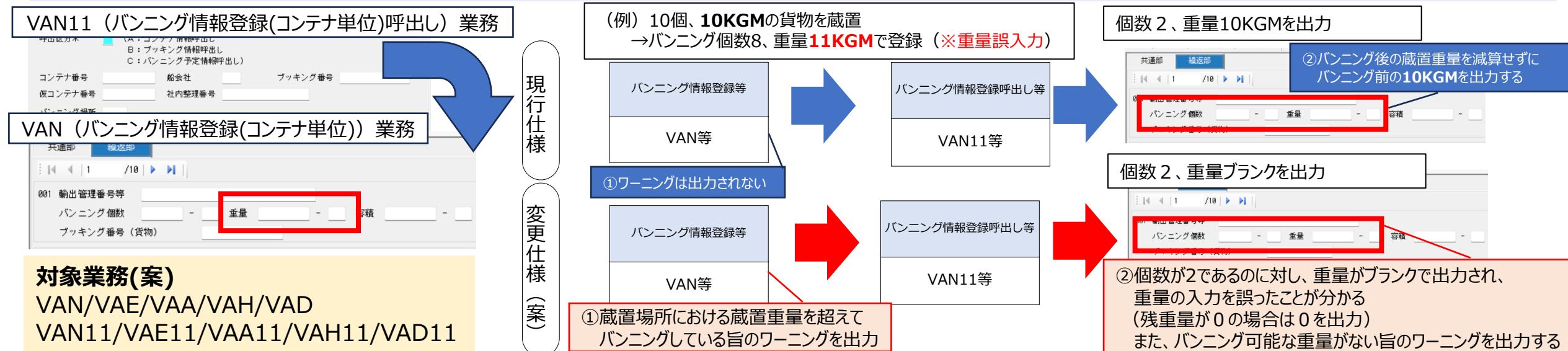
海空区分	主な対象業種	パッケージソフト
海上	通関業、保税蔵置場、輸出入者、 N V O C C、海貨業	

#### ・現行仕様

- ①バンニング情報登録時、バンニング蔵置場における蔵置重量を超えてバンニングを実施してもワーニングは出力されない。
- ②バンニング情報呼出し時、バンニング後の残重量がゼロ以下となる場合には、蔵置重量を減算せずにバンニング前の重量を出力する。

#### ・変更仕様（案）

- ①バンニング情報登録時、バンニング蔵置場における蔵置重量を超えてバンニングした場合はワーニングを出力する。
- ②バンニング情報呼出し時、バンニング蔵置場における前回のバンニング登録後の残重量がゼロの場合はゼロを出力し、残重量がゼロより小さい場合はブランクとする。また、残重量がゼロ以下の場合はバンニング可能な重量がない旨のワーニングを出力する。



海空区分	主な対象業種	パッケージソフト
海上	船会社、船舶代理店	

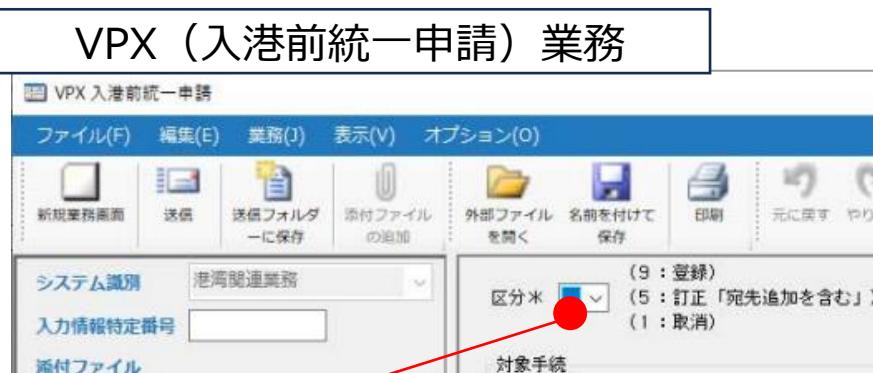
### ・現行仕様

海上出入港業務において「取消」「削除」等を実施する際、警告ダイアログ等は表示されない。

### ・変更仕様（案）

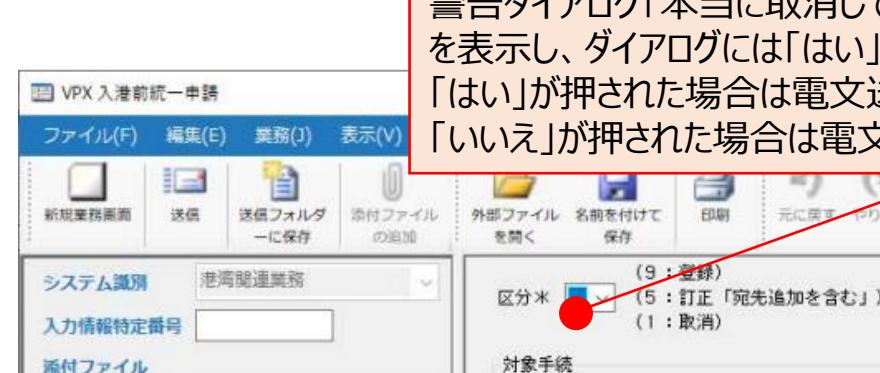
海上出入港業務において「取消」「削除」等を実施時、本当に取消を実行してよいか確認する旨の警告ダイアログを表示する。

現行仕様

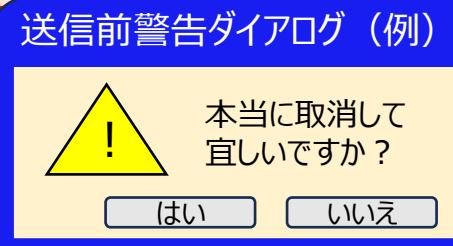


区分「取消」等で送信した場合、  
即座に処理が実行されるため、  
誤操作で取消されてしまうリスクがある

変更仕様（案）



区分「取消」等で送信した場合、  
警告ダイアログ「本当に取消して宜しいですか？」  
を表示し、ダイアログには「はい」「いいえ」のボタンを配置する。  
「はい」が押された場合は電文送信を行い、  
「いいえ」が押された場合は電文送信は行わない。



### 対象業務（案）

- WebNACCS
- WBX、WPT、WIT、WMR、WOT、WER、WMT、WST、WLT、WFT、WKC
- NACCSパッケージソフト
- VBY、VTX01/02/03/04、VPX、VIX、VMR、VOX、KFT、KPC01、VCA、APA

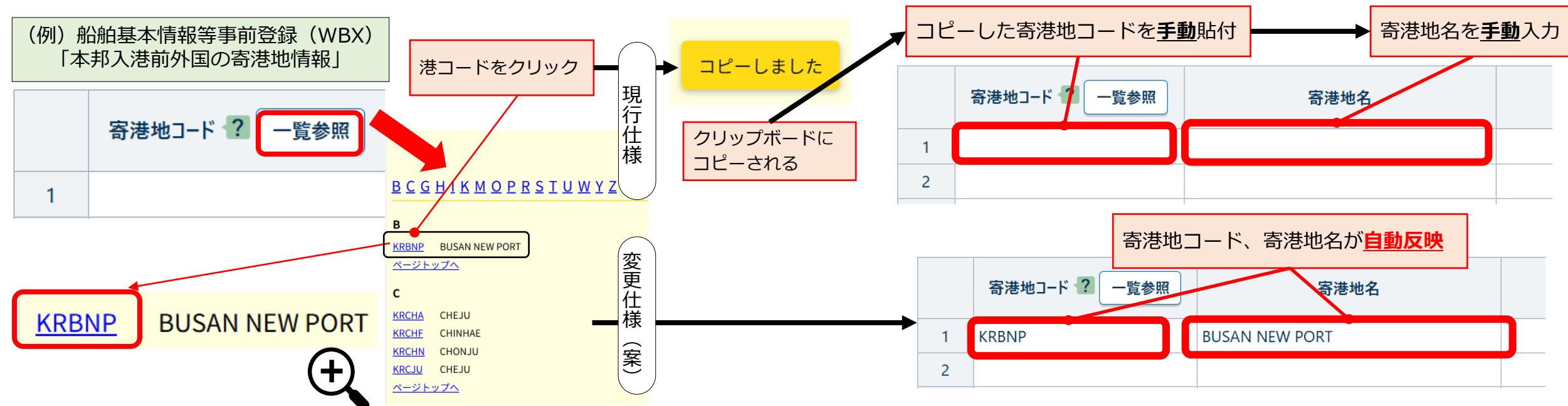
海空区分	主な対象業種	パッケージソフト
海上	船会社、船舶代理店	

#### ・現行仕様

WebNACCS海上入出港業務の一部入力箇所(グリッド機能による港コードの入力等)において、「一覧参照」からコードを選択しても対応する入力欄に自動反映されない。当該箇所においてはコードをクリックすると、クリップボードへのコピーのみが行われる。

#### ・変更仕様 (案)

「一覧参照」にて港コードを選択すると、対応する入力欄へと自動反映される。



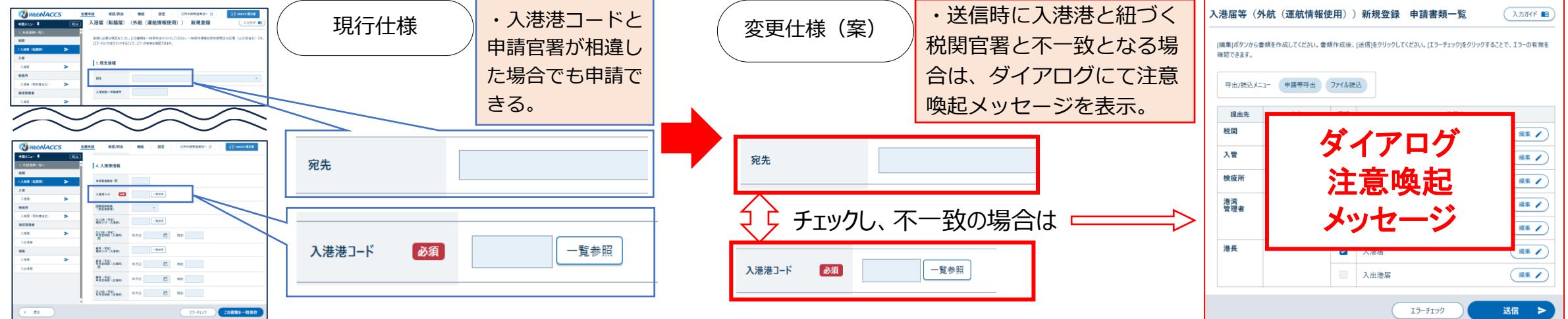
海空区分	主な対象業種	パッケージソフト
海上	船会社、船舶代理店	

#### ・現行仕様

WebNACCSのWIT(入港届等)の税関宛て申請では宛先(書類提出先官署)を空欄とした場合は入港港コードにより自動補完されるが、入力者が宛先を指定した場合、入港港コード（出港港コード）に対応しない宛先税関であっても申請ができます。

#### ・変更仕様（案）

WebNACCSのWIT(入港届等)の申請において「送信ボタン」が押下された場合、入港港コード（出港港コード）に紐づく宛先税関と一致するかチェックを行い、不一致の場合は送信処理を中断しダイアログにて注意喚起メッセージを表示する。その他、WIT以外のWPT(入港前統一申請)、WOT(出港届等)、WMR(移動届等)についても同様に変更する。



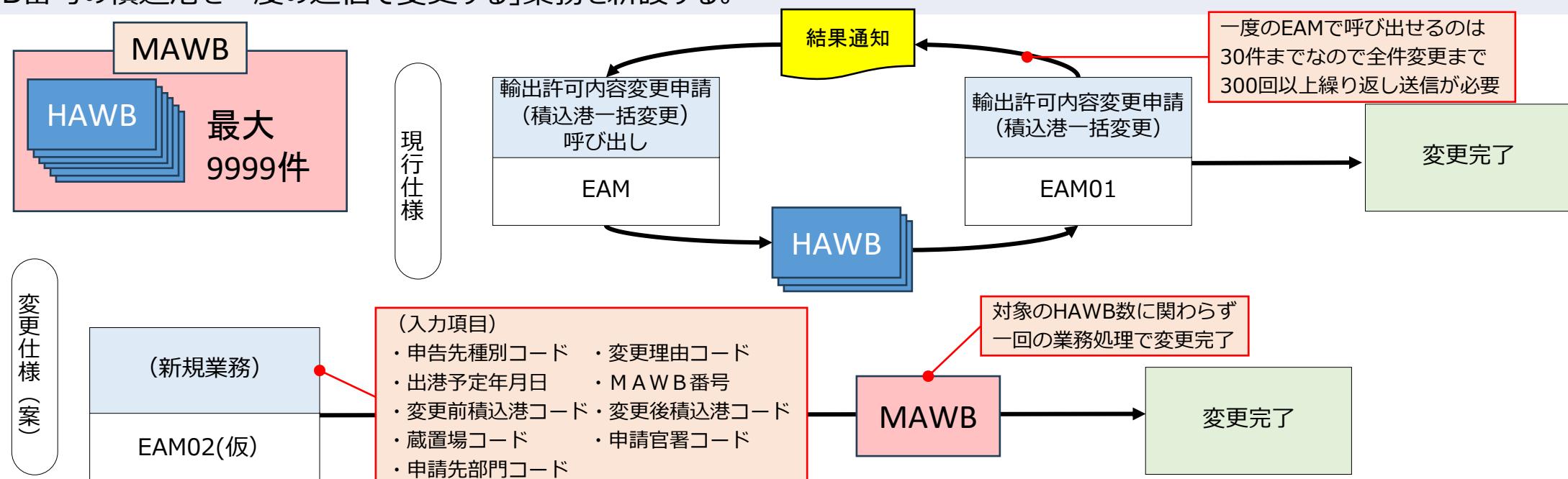
海空区分	主な対象業種	パッケージソフト
航空	航空会社、通関業、混載業	

### ・現行仕様

EAM01(輸出許可内容変更申請(積込港一括変更))業務の「積込港一括変更」にて一度に変更可能なHAWB件数は最大30件。9,999件分の積込港変更を行う場合には、300回以上の業務送信が必要となる。

### ・変更仕様（案）

「EAM(輸出許可内容変更申請(積込港一括変更)呼び出し)業務と概ね同様の入力項目」かつ「選択したMAWBに関連付けられているHAWB番号の積込港を一度の送信で変更する」業務を新設する。



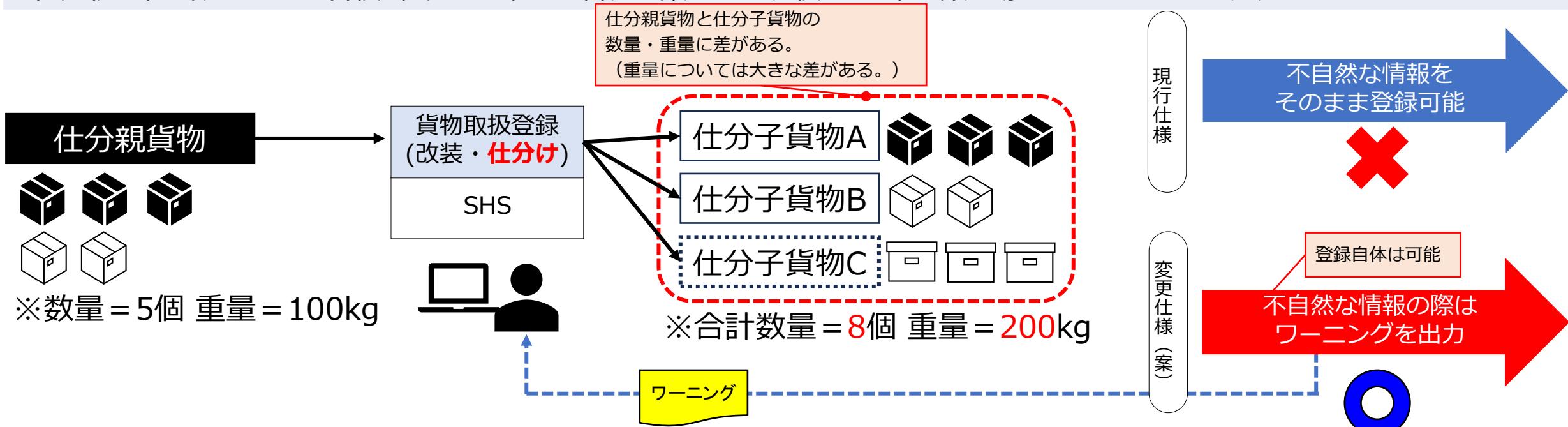
海空区分	主な対象業種	パッケージソフト
共通	通関業、機用品業、保税蔵置場、C Y N V O C C、海貨業、航空会社、混載業	

#### ・現行仕様

CHJ(貨物情報仕分け)業務,SHS(貨物取扱登録(改裝・仕分け))業務について、仕分親貨物と仕分子貨物の数量・重量・容積の合計一致については、システム側でチェックを行わない。

#### ・変更仕様 (案)

仕分親貨物の数量・重量・容積と仕分子貨物の合計が一致しているか検証し、不一致の場合はワーニングとして通知する。



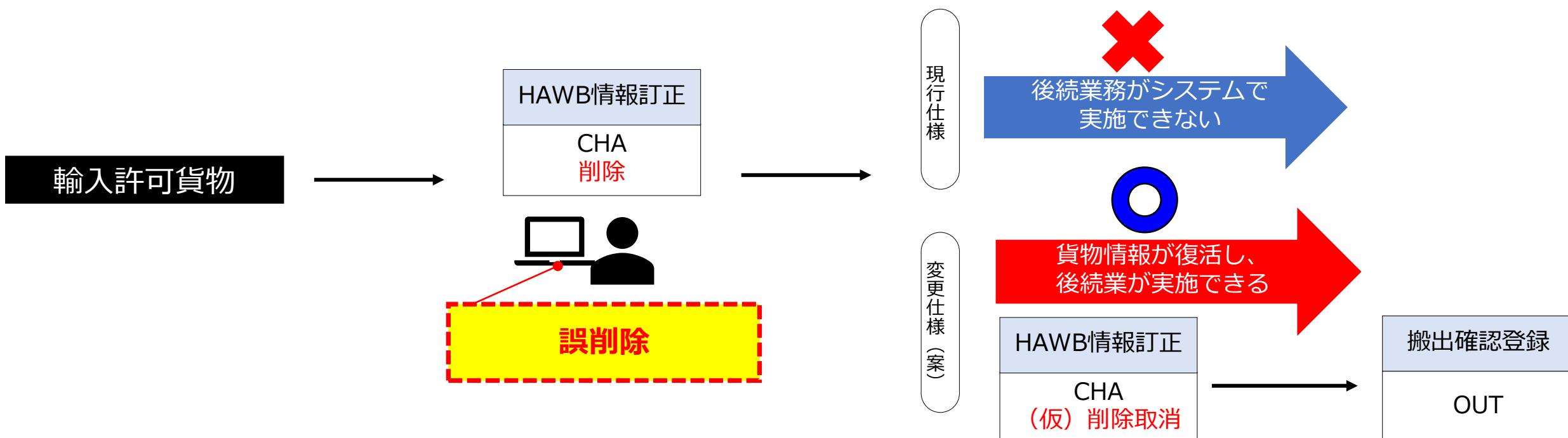
海空区分	主な対象業種	パッケージソフト
航空	混載業	

#### ・現行仕様

許可後のCHA(HAWB情報訂正)業務は「削除」のみ可能で、「新規登録」及び「追加」は不可のため、許可後に誤って削除してしまった場合に貨物情報を復活させることができず後続業務がシステムで実施できない。

#### ・変更仕様 (案)

許可後のCHA業務 (削除) について、誤って削除してしまった場合に削除の取り消し (削除前の状態に戻す) を可能とする。



海空区分	主な対象業種	パッケージソフト
航空	保税蔵置場（航空）	

・現行仕様  
同じHAWBに対応する貨物が複数のフライトに分かれて到着するスプリット貨物の場合、混載業者にHCH01(HAWB情報登録(輸入))業務が実施されていないと、スプリット到着で2便目以降のHPK(混載貨物確認情報登録)業務を保税蔵置場で実施できない。

・変更仕様（案）  
スプリット到着の3便目まで、HCH01業務より先にHPK業務を実施可能とする。

	1便目	2便目	3便目	4便目	
現行仕様	 <hr/>	 <hr/>	 <hr/>	 <hr/>	<input type="circle"/> 保稅蔵置場でHPK実施可能 <input type="triangle"/> 混載業者がHCH01を実施するまで、保稅蔵置場でHPK実施不可
変更仕様案	<input type="circle"/>	<input type="circle"/>	<input type="circle"/>	 <hr/>	<input type="triangle"/>

海空区分	主な対象業種	パッケージソフト
海上/航空	通関業、保税蔵置場、CY、NVOCC、海貨業	

#### ・現行仕様

海上貨物として輸出許可となった貨物を急遽航空貨物として輸出することとなった場合、CHG(貨物情報切替登録)業務及びCHH(貨物情報切替確認登録)業務にて、海上貨物を航空貨物に切替え、航空参加の蔵置場に搬出する業務フローとしている。

しかし、CHG及びCHHを実施せず、BOC(搬出確認登録(輸出許可済み))業務にて搬出が行われた場合、貨物を受け取った航空参加のみの蔵置場にて搬入を行うことができない。

#### ・変更仕様（案）

海上貨物として輸出許可となった貨物をBOC業務にて航空参加のみの蔵置場へ搬出した場合にワーニングを出力し、貨物情報切替のフローに沿った業務を行うよう注意喚起を促す。

処理区分*	<input checked="" type="checkbox"/> (9: 搬出確認 1: 搬出取消し (一括) 3: 搬出取消し (個別))			
搬出番号	<input type="text"/>	搬出日時	<input type="text"/> / <input type="text"/> - <input type="text"/> : <input type="text"/>	
発送地	<input type="text"/> <span style="border: 2px solid green; padding: 2px;"> </span>	搬入先	<input type="text"/> <span style="border: 2px solid blue; padding: 2px;"> </span>	
船会社	<input type="text"/>	通知先	<input type="text"/>	
運送会社等	<input type="text"/>			
輸出管理番号	<input type="text"/>	発送個数	発送重量	発送容積
01	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

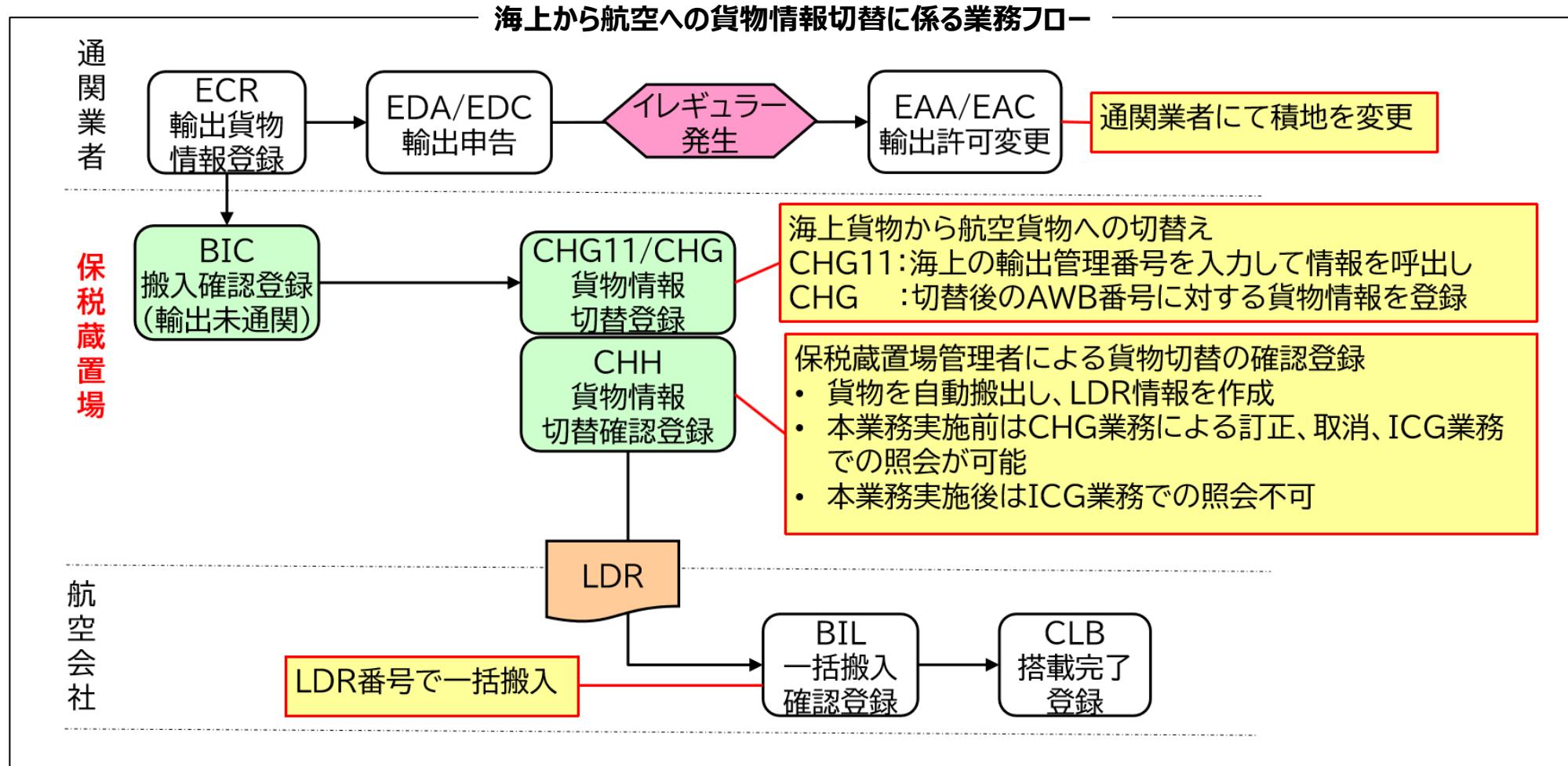
(左図) BOC業務の入力画面

「搬入先」を航空参加のみの蔵置場とした場合に、注意喚起のワーニングを出力



海上貨物として輸出許可となった貨物を急遽航空貨物として輸出することとなった場合、搬出前に必ずCHG及びCHHを実施していただきますようにお願いいたします。

参考資料：[業務資料（輸出貨物業務（保税蔵置場））](#)



海空区分	主な対象業種	パッケージソフト
共通	損害保険会社、輸入者、通関業、海貨業	

#### ・現行仕様

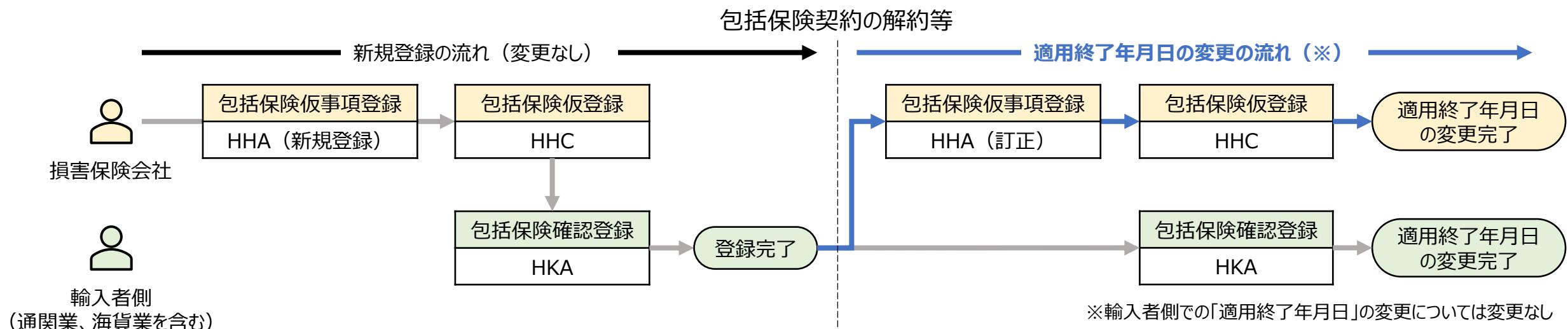
包括保険契約が解約となった場合、輸入者側にて適用終了年月日の変更が可能であるが、損害保険会社ではできない。

#### ・変更仕様（案）

輸入者側、損害保険会社の双方において、適用終了年月日の変更を可能とする。

具体的には、「登録完了」状態の包括保険情報について、HHA(包括保険仮事項登録)業務（訂正）にて「適用終了年月日」の変更を可能とする。

解約手続きに基づき「適用終了年月日」が入力されることを前提に、損害保険会社がHHC(包括保険仮登録)業務を行った時点で、「適用終了年月日」の反映を行う。



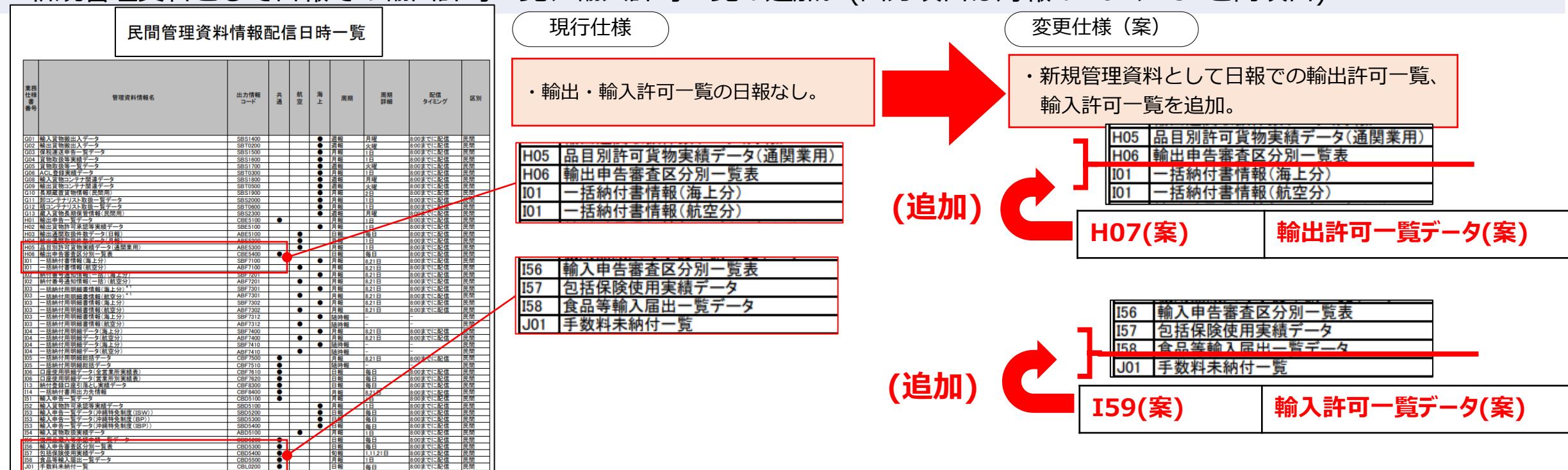
海空区分	主な対象業種	パッケージソフト
共通	通関業	

### ・現行仕様

H01(輸出申告一覧データ/CBE5100 月報)とI51(輸入申告一覧データ/CBD5100 月報)の提供はされているが、日報での許可貨物の資料提供はなし。

### ・変更仕様 (案)

新規管理資料として日報での輸出許可一覧、輸入許可一覧の追加。(出力項目は月報のH01、I51と同項目)



海空区分	主な対象業種	パッケージソフト
共通	通関業	

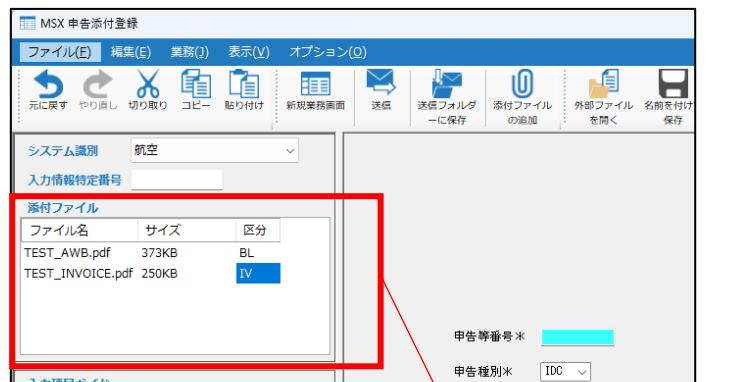
### ・現行仕様

MSX(申告添付登録)業務などパッケージソフトで添付ファイル作業が必要な場合は、「外部ファイルの連続送信」機能を使用することができない。

### ・変更仕様 (案)

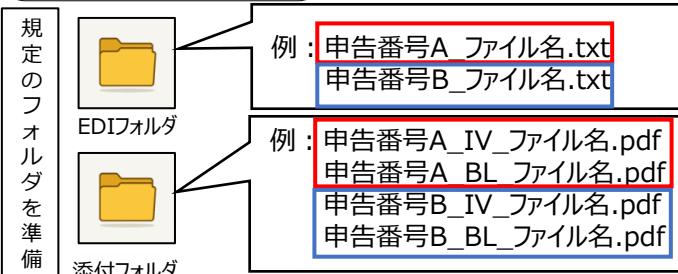
メニュー項目に「添付付き連続送信(案)」を新規に追加し、フォルダ構成およびファイル名を規定することにより該当ファイルを添付した上で外部ファイルの連続送信を可能とする。

#### 現行仕様

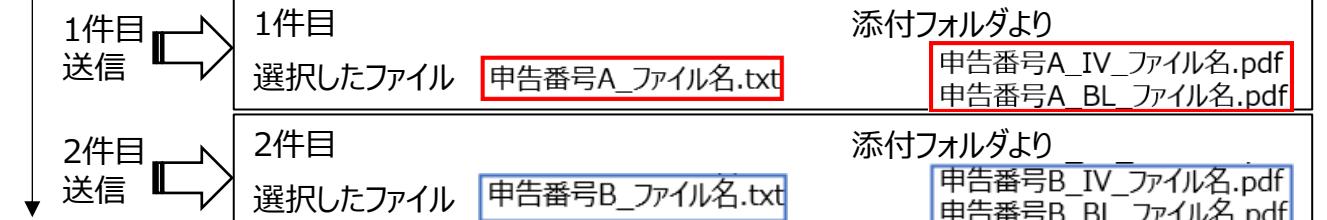


・現行仕様：添付ファイル作業を1件ごとにファイルを指定し書類区分は書類に対応する書類区分コードを1件ごとに作業している。また、「外部ファイルの連続送信」機能は実施不可。

#### 変更仕様 (案)



「添付付き連続送信(案)」を実行し、EDIフォルダより連続送信するファイルを選択。



変更仕様(案)：規定のフォルダを準備。

- ①EDIフォルダに送信電文ファイルを保存。
- ②添付フォルダにBLやINVOICEなどの添付書類ファイルを保存。
- ③「添付付き連続送信(案)」を実行しEDIフォルダから送信するファイルを選択する。
- ④選択した送信電文ごとに添付フォルダから該当ファイルを自動添付し連続送信する。

海空区分	主な対象業種	パッケージソフト
海上	船会社、船舶代理店	○

#### ・現行仕様

パッケージソフトのWindowサイズを最大化しても、グリッド表示部分は変化しない。（下部や右側に余白）

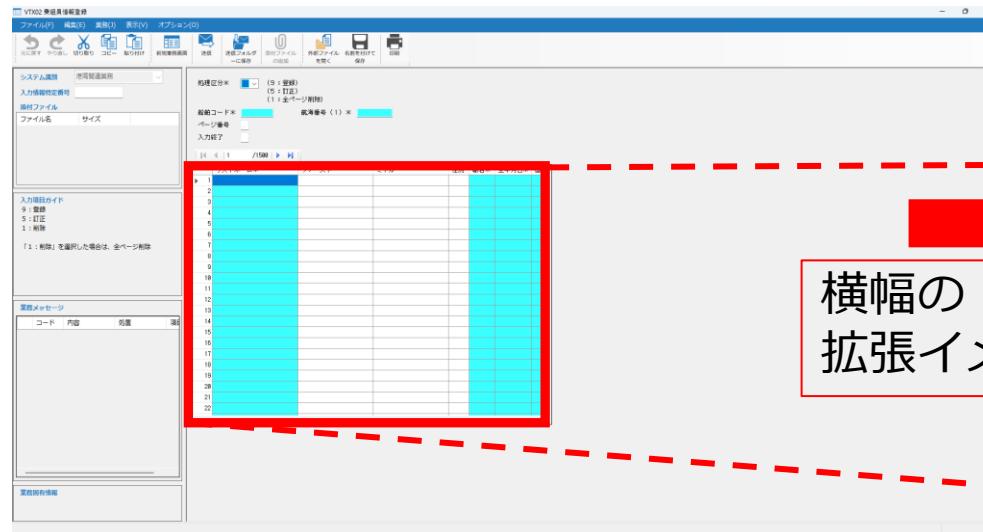
#### ・変更仕様（案）

グリッド表示部分について横幅を拡張するように変更し、表示ウィンドウの端までグリッドを表示する。

対象業務(案):VTX02(乗組員情報登録)業務、VTX03(旅客情報登録)業務

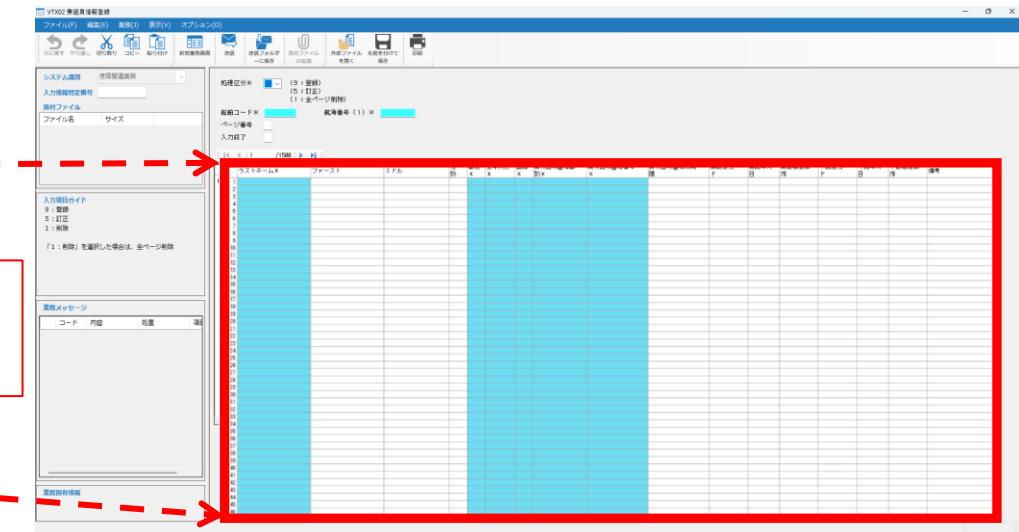
現行仕様

・最大化で横幅拡張なし。(余白部分あり)



変更仕様（案）

・横幅拡張し、ウィンドウ枠の右端まで表示可能



横幅の  
拡張イメージ

海空区分	主な対象業種	パッケージソフト
海上	通関業、機用品業、保税蔵置場、船会社、船舶代理店、CY、輸出入者、NVOCC、海貨業	○

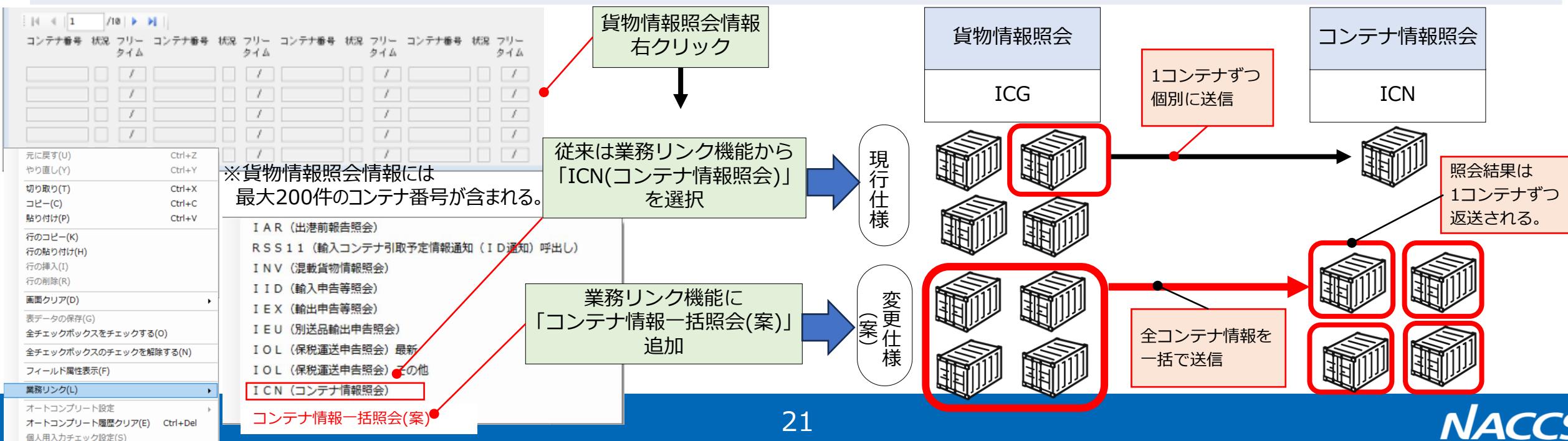
### ・現行仕様

ICG(貨物情報照会)業務の結果画面から、1コンテナずつしかICN(コンテナ情報照会)業務を実施できない。

### ・変更仕様 (案)

パッケージソフトの業務リンク機能を拡張する。

ICG業務の結果画面で「コンテナ情報一括照会(案)」を選択した場合、当該情報に含まれる全コンテナ情報(最大200件)について、ICN業務を一括送信することを可能にする。



海空区分	主な対象業種	パッケージソフト
共通	全利用者	○

#### ・現行仕様

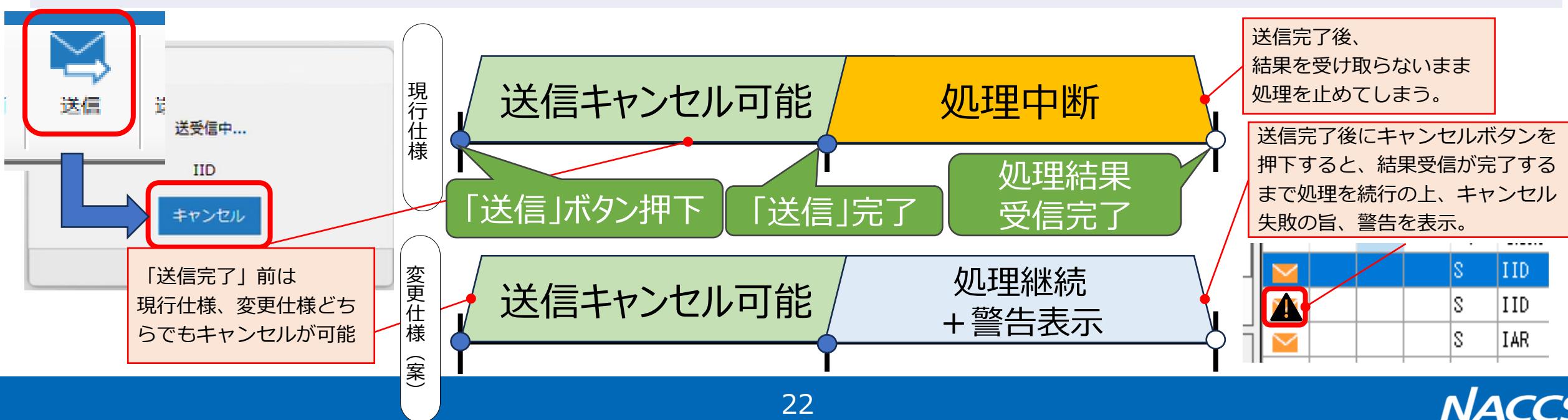
パッケージソフトのキャンセルボタンは電文送信完了後、NACCS本体側処理のキャンセルが不可能である。

一方で送信完了後にもキャンセルボタンが押下可能であり、押下により処理結果電文が受信できないことで、NACCS本体側処理が未了と誤認される恐れがある。

#### ・変更仕様（案）

パッケージソフトから処理要求電文の送信が完了した後にキャンセルボタンを押下した場合、押下時に処理中の電文は処理結果電文を受信するまで処理を継続する。

加えて、電文の送信が完了した後にキャンセルボタンを押下した電文に対して警告を表示する。



海空区分	主な対象業種	パッケージソフト
共通	全利用者	○

#### ・現行仕様

パッケージソフトにおいて、電文受信時などで送受信電文一覧が更新された際に、自動でスクロールされず電文の受信に気づきにくい。

#### ・変更仕様（案）

送受信電文一覧が更新された際に、送受信電文一覧が自動でスクロールするか固定とするかを設定で選択可能とする。  
※選択されている電文が表示範囲内に収まる範囲内のスクロールとする。

**電文受信前**

検索文字列

A/ 業務コード	入力No	形式	処理結果コード	業務区分/情判	送受
✉ C TCC	003 ...	Q	0...	2025/	
✉ C TCC	002 ...	Q	0...	2025/	
✉ C TCC	001 ...	Q	0...	2025/	
✉ C TCC	0 ...	Q	0...	2025/	
✉ C TCC	0 ...	Q	0...	2025/	

**現行仕様**

受信後、受信電文が送受信電文一覧に表示されても、**電文受信前のスクロール位置（表示範囲）は変わらない。**

電文受信後

お番 コード	番 コード	形式	結果 コード	情 判
✉ C TCC	003 ...	Q	0...	2025/1
✉ C TCC	002 ...	Q	0...	2025/1
✉ C TCC	001 ...	Q	0...	2025/1
✉ C TCC	0 ...	Q	0...	2025/1
✉ C TCC	0 ...	Q	0...	2025/1

**変更仕様（案）**

電文受信時に、**自動でスクロールされ、新たに受信した電文が表示される。**スクロールを**固定**するかどうかを設定で選択可能とする。

コード	番 コード	形式	結果 コード	情 判
✉ C TCC	005 ...	Q	0...	2025/
✉ C TCC	006 ...	Q	0...	2025/
✉ C TCC	004 ...	Q	0...	2025/
✉ C TCC	003 ...	Q	0...	2025/
✉ C TCC	002 ...	Q	0...	2025/
✉ C TCC	001 ...	Q	0...	2025/

海空区分	主な対象業種	パッケージソフト
共通	全利用者	○

#### ・現行仕様

即時電文取出し等で複数電文を受信する場合に、連続した電文送受信が完了すると、送受信電文一覧に一度に追加される。

#### ・変更仕様（案）

- ①連続送信を実施後、送信レポートを閉じたタイミングで、一度送受信電文一覧を更新する。
- ② [最新の情報を更新（F5）] を実施したら、送受信電文一覧が更新され、その時点での送受信済みの電文を表示する。（Webブラウザの[更新]と同様）

#### 現行仕様

A/業務	入力No	形式	処理結果コード
通信			
送受信中...			
TCC 5/10			
キャンセル			

全ての電文の受信が完了するまで一覧表示されない

#### 変更仕様（案）

送信レポート	
ファイル(F)	
ファイル名	フォル
TCC_001.txt	C:¥Us

①連続送信と即時電文取出しを行う場合、送信レポートを閉じると、その時点の送受信電文が表示される。

② [最新の情報を更新（F5）] を実施すると、**その時点の送受信電文が表示される。**

A/業務	入力No	形式	処理結果コード
C	CIPN005	通信	
C	CIPN00		
TCC	CIPN01		
キャンセル			